

情報の管理と流通

第11講 「地域資源デジタルアーカイブによる知の拠点の形成」

久世均
(岐阜女子大学・教授)

「地域資源デジタルアーカイブによる知の拠点の形成」

【目 的】

知識基盤社会においてデジタルアーカイブを有効的に活用し、新たな知を創造するという本学独自の「知の増殖型サイクル」の手法により、地域課題に実践的な解決方法を確立するために、地域に開かれた地域資源デジタルアーカイブによる知の拠点形成をする。このことにより、地域課題に主体的に取り組む人材を養成する大学として、伝統文化産業の振興と新たな観光資源の発掘並びにデジタルアーカイブ研究による地方創成イノベーションの創出を行う。

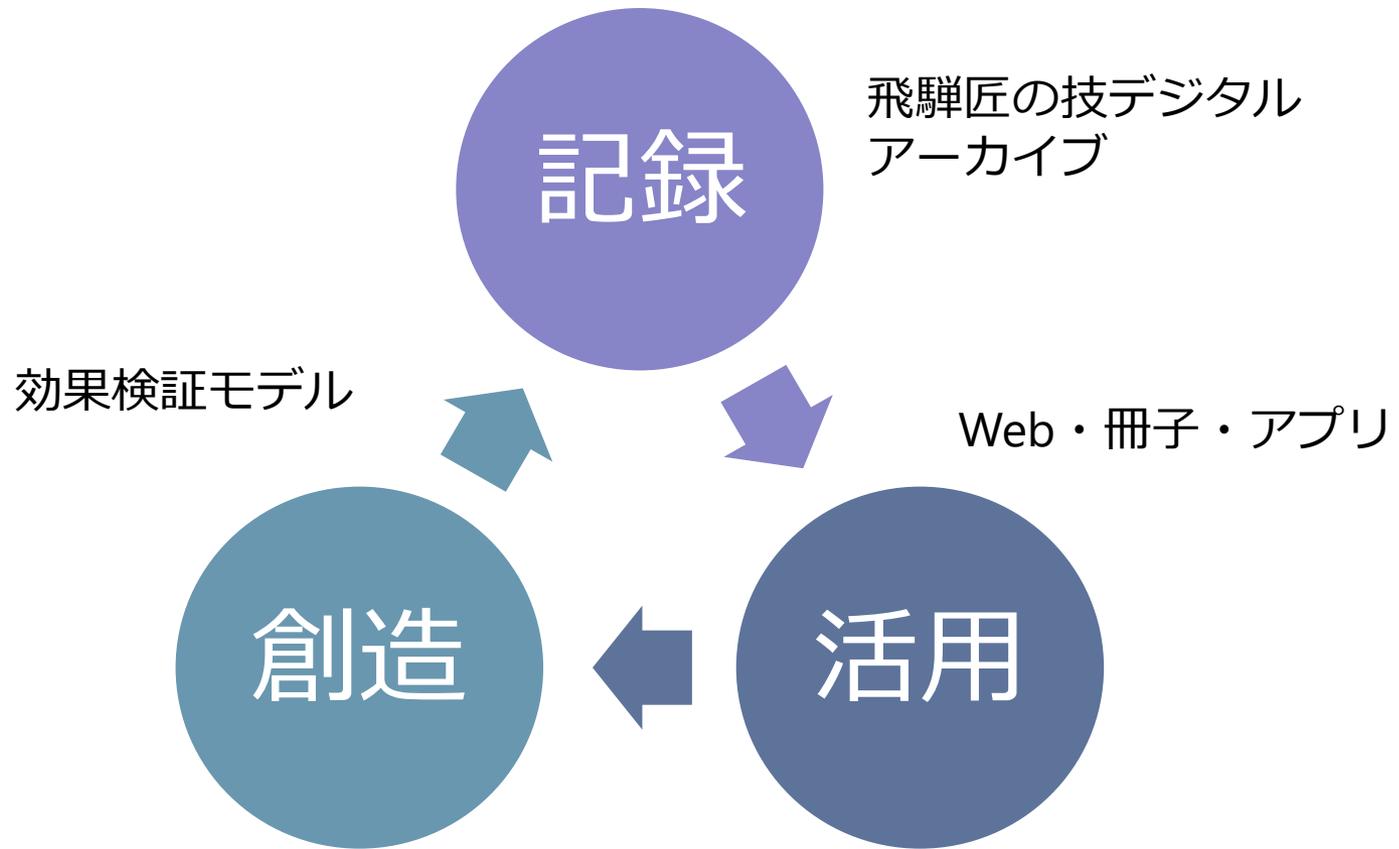
【学習到達目標】

- a. デジタルアーカイブと地域課題解決について説明できる。
- b. 地方創成イノベーションの創出について具体的に説明できる。

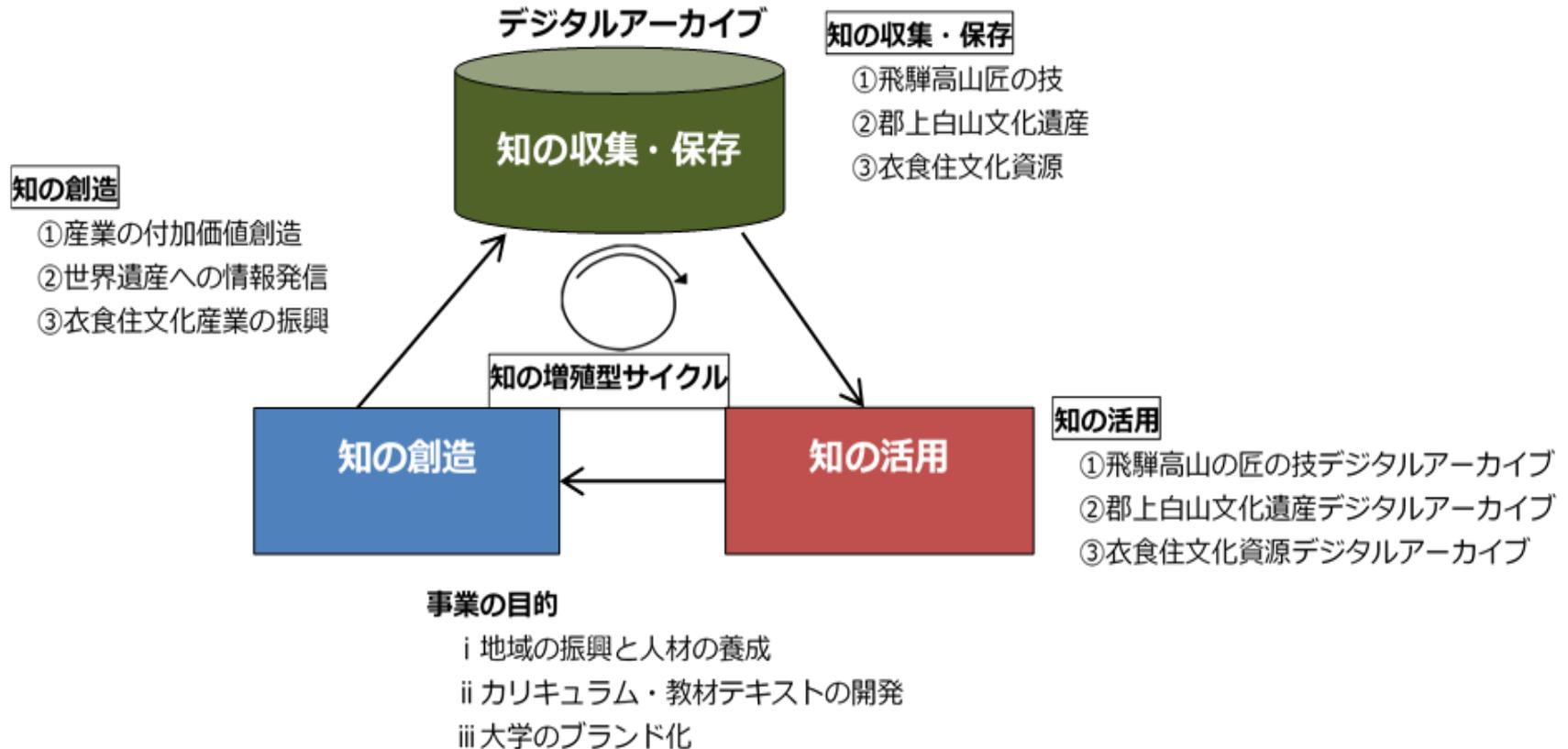
地域資源デジタルアーカイブ

- 本事業は、地域に開かれた地域資源デジタルアーカイブによる知の拠点形成のための基盤整備をし、その地域資源デジタルアーカイブを有効的に活用し、新たな知を創造する本学独自の「知の増殖型サイクル」を生かして地域課題を探求し、深化させ課題の本質を探り実践的な解決方法を導き出すための手法を研究し、地域に開かれた地域の知の拠点の大学として地域に貢献する大学としてのブランドを打ち出す。
- この地域資源デジタルアーカイブにより、地域に貢献する大学として、地方創成イノベーションの実現と県内の地域の伝統・衣食住文化産業の振興並びに観光資源の発掘を行う。
- また、地域の課題は様々な要素が交錯していることから、地域と大学全体が連携して地域振興の課題解決を目指し、地域に開かれた知の拠点としてのデジタルアーカイブ研究を推進して、地域に新たな価値を創造する人材の養成を行う。

知的創造サイクル



知的創造サイクル

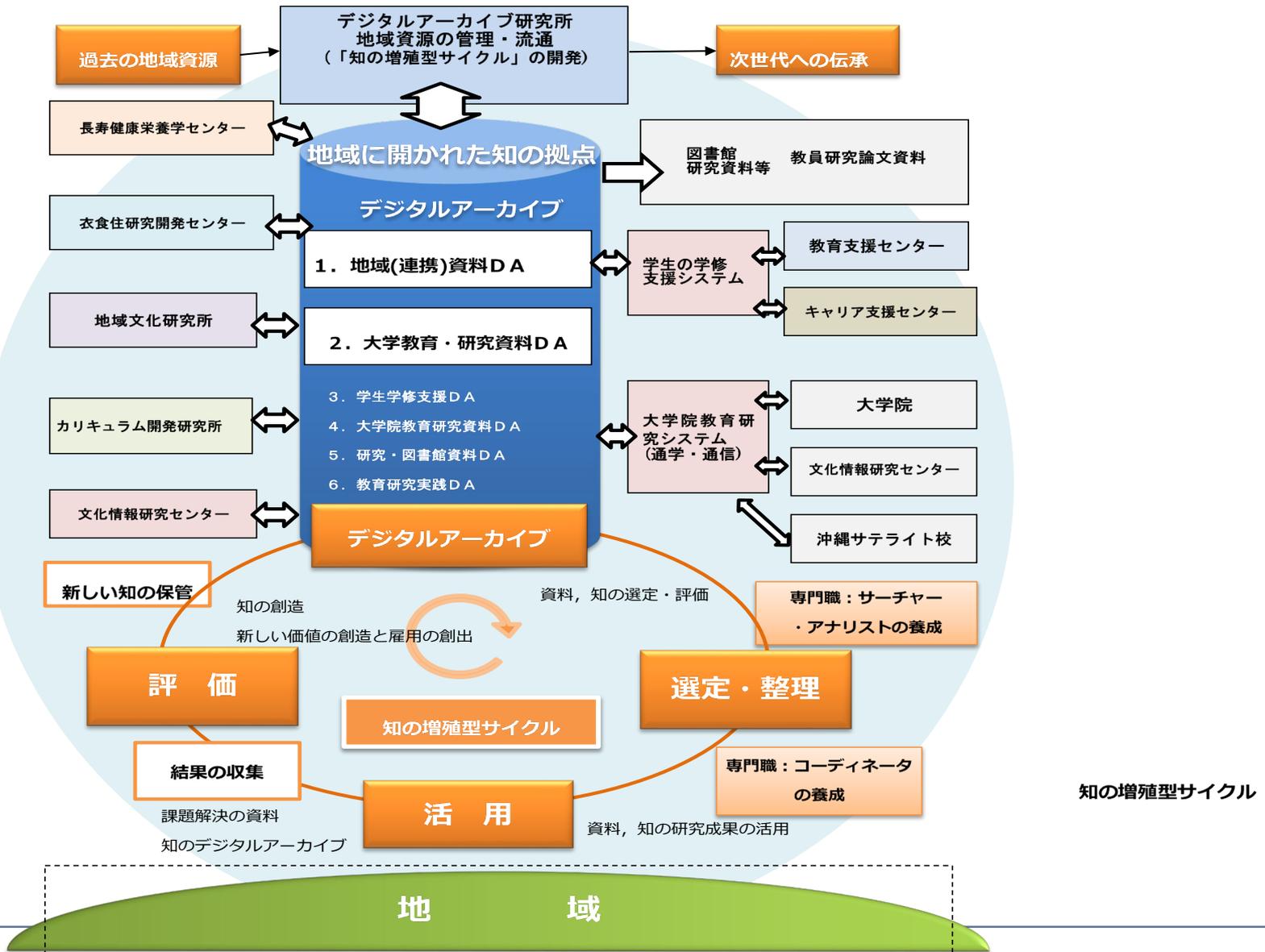


知の拠点としての大学アーカイブの機能と役割

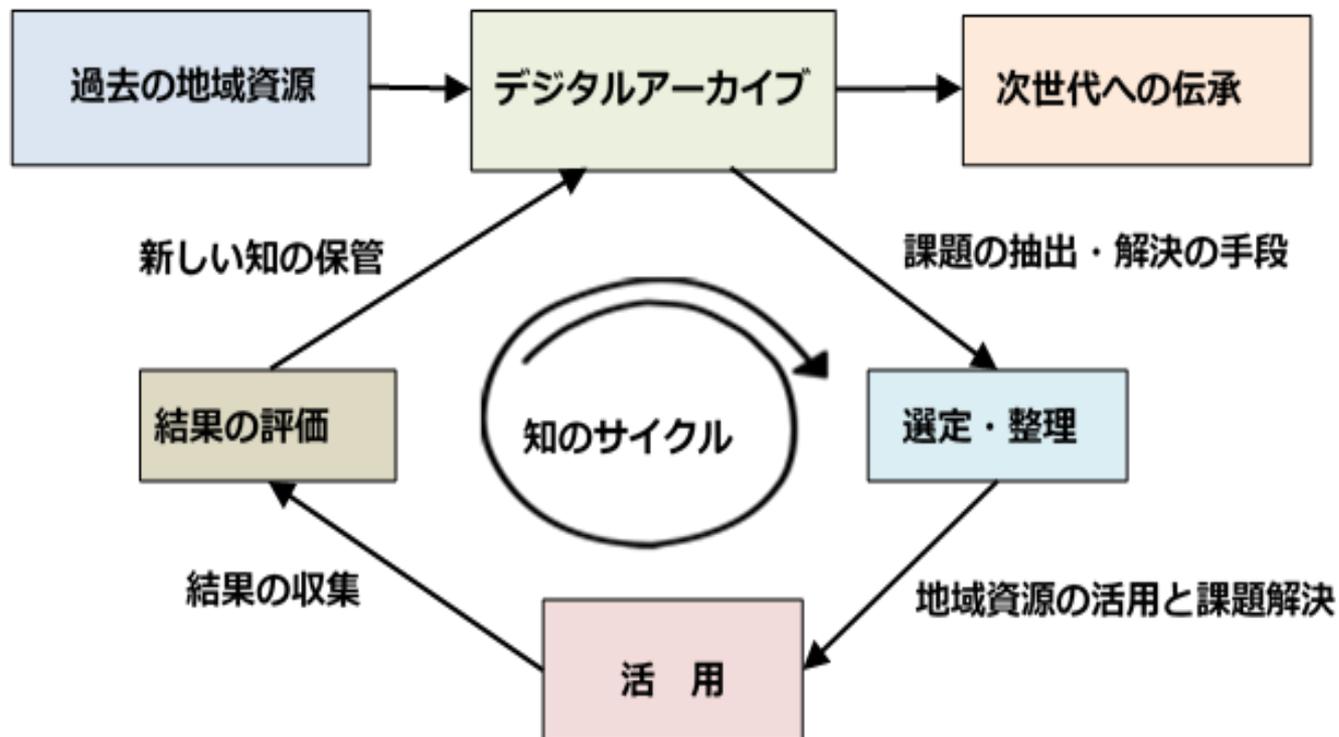
本学における6分野のデジタルアーカイブ開発

- ① 伝統的建造物群のデジタルアーカイブ化
- ② 踊り・舞の記録方法の開発
- ③ 博物館等の展示のデジタルアーカイブ化
- ④ 特別に許可が必要な建造物
- ⑤ 巻物等重要文化財のデジタルアーカイブ化
- ⑥ 地域の総合的なデジタルアーカイブ化

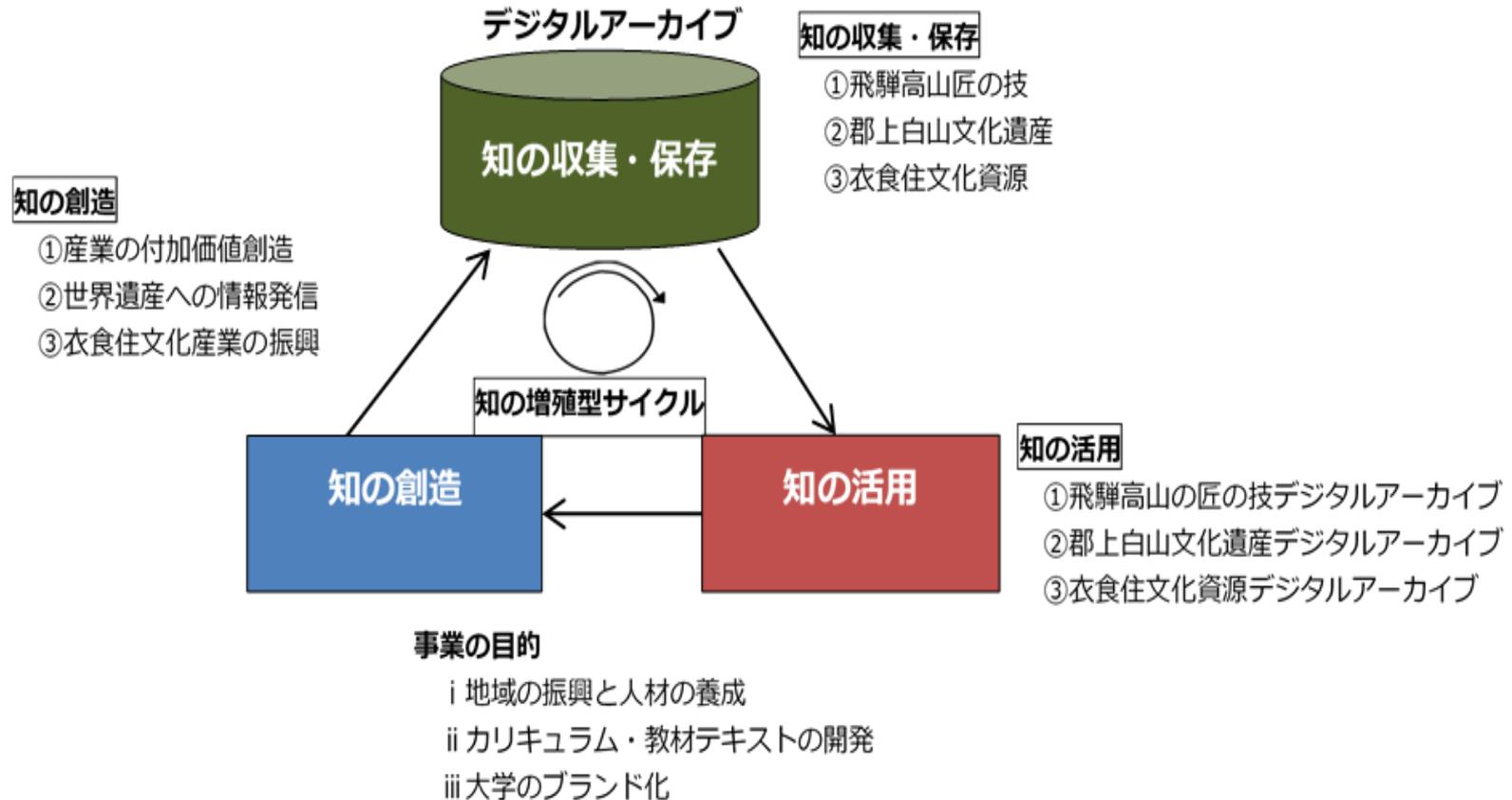
大学アーカイブにおける知的創造サイクル



「知の増殖型サイクル」の地域資料への適応



総合的な地域文化の創造を進めるデジタルアーカイブ



研究課題

飛騨高山匠の技デジタルアーカイブにより、地域の文化産業を振興するための方策を3つ挙げて論述しなさい。

情報の管理と流通

第11講 「地域資源デジタルアーカイブによる知の拠点の形成」

久世均
(岐阜女子大学・教授)